

ALBION 株式会社アルビオン

ADVERTISEMENT  
広告

プロジェクト名 中規模事業所におけるWLB推進と、事業所内保育所を活用した待機児童削減プロジェクト

実施予定期間 平成22年9月1日～平成25年3月31日

実施目的 ○従業員にワークライフバランス意識が定着することで、社員の生活の質の向上と、障害者を含む多様な働き方を希望する者又は必要な者が、就労を継続できる環境整備を実現する。  
○既設の事業所内保育所を利用しやすくすることで、自社従業員のみならず地域の待機児童削減に貢献する。

## 多様な社員が働き続けられる 環境づくりに向けて

### 社員の意識を高める 基盤づくりから

高級化粧品メーカーのアルビオン。女性がいきいきと働き続けられる環境づくりに取り組んできた。「今後、経験者や障害のある方等の採用も増えていきます。ライフステージに応じて働き方を変える必要もあるでしょう。多様な社員が働きやすい環境づくりをさらに進めるべく、『東京モデル』事業にエントリーしました。」と総務部CSRグループ主任の小池愛美氏。どんな施策を展開しても、社員の意識が高くなければ効果は現れない。2年目となる今年は、取組分野ごとに5つのチームを作り、社内の理解を促進する基盤づくりに力を注ぎながら、プロジェクトを推進している。

社員にワークライフバランス（WLB）を意識させる契機づくりも兼ね、本社全社員を対象に、働き方に関する意識調査及びメンタルヘルス調査を実施。「今回の調査は、まず本人が自らの働き方を見直すきっかけと考えています。会社としての課題や傾向を集計し、今後の方向性にも役立てていきます。」と人事部労務グループの北川裕之氏は語る。

### 事業所内保育所の 相互利用の実現に向けて

同社では、近隣の契約企業と共同利用可能な事業所内保育所を銀座に開設して

いる。利用者からは非常に好評だが、児童数の安定的確保や、子どもを連れての通勤の困難さが課題となっていた。そこで、他社との相互利用の検討を開始。「百貨店等にお勤めの方は、土日も開所している当社の方が利用しやすい一方、当社の社員が自宅に近い他社保育所の方がよいという場合もあります。」と小池氏。事業所内保育所を持つ企業に調査を行ったところ、どの企業も同社と同じ課題を抱えていたが、セキュリティ上の問題もあり、まずは自社内での利用を促進する意向だった。「引き続き、ご協力いただける企業様を探しつつ、新たな施策の可能性も探っていきます。」と担当の総務部CSRグループの牟田千鶴子氏。

### 育児・介護中の社員や障害のある方 にも働きやすい環境づくり

「在宅で働ける環境が整えば、育児や介護等に携わる社員にとっては選択肢が増えることになり、一方、会社も戦力ダウンを回避できます。」と、在宅勤務導入について総務部CSRグループ長の小田部慎一氏は語る。来年度の本格導入を目指し、トライアルを実施する予定だ。また、障害を持つ方の雇用促進のため、今年7月、埼玉県に『熊谷ワークライフセンター』を開設。「働きやすさと、自分が仕事を通じて、周りの人に喜ばれ、会社に貢献できていることを感じることの



プロジェクトを推進するチームの皆さん

できる環境づくりに力を入れています。結果として、障害を持つスタッフも、やりがいを持って、生き活きと働いています。」と人事部人事グループ長の喜多孝司氏。

### 「他人事」から「自分の事」へ

プロジェクトの一環として、区やNPO法人の手がける緑化活動等、社員のボランティア活動も支援。勤務時間中に一定の活動を認めており、半年間で延べ100人以上が参加した。また、今年初めて「ファミリーデー」を実施し、職場見学や、スキンケア&ミニメイク講座等を行ったところ、非常に好評だったという。

様々な施策を通じて基盤づくりをしてきた結果、「当初、社員はどこか他人事で眺めていたのが、様々な活動に積極的に参加・協力するようになり、徐々に『自分の事』になってきました。」と人事部福利厚生グループ長の石川善治氏。「一人ひとりが自主的に仕事と生活の本当のバランスをとっていけるよう、働きやすい環境づくりを支援していきます。」  
(人事部長遠藤寛氏)

### 企業概要

株式会社アルビオン  
所在地：東京都中央区銀座 1-7-10  
事業内容：化粧品の製造・販売  
URL：http://www.albion.co.jp/